

旧	新
<p>1～3 (略)</p> <p>4. 地域再生計画の目標</p> <p>奥州市は、水沢市、江刺市、前沢町、胆沢町、衣川村の5市町村が合併し、平成18年2月20日に誕生する。</p> <p>岩手県の内陸南部に位置し、人口130,484人(平成17年11月1日現在)、面積993.35km²と広大な面積を持ち、地域の中央を北上川が流れており、北上川西側には胆沢川によって開かれた胆沢扇状地が広がり、水と緑に囲まれた散居のたたずまいが広がっている。また、北上川東側には、北上山地につながる田園地帯が広がり、東端部には、種山高原、阿原山高原が連なっており、地域全域が緑の溢れる豊富な自然に恵まれている。</p> <p>以下(略)</p> <p>(目標1) 污水处理施設の整備促進(污水处理人口普及率を56.3%から65.6%に向上)</p> <p>(目標2) 定住人口の促進(合併時の定住人口を平成21年度末までに1.5%増加)</p> <p>(目標3) 前沢米、前沢牛の販売額の向上(販売額を平成16年度31億5千万円から平成21年度には34億7千万円に増加)</p> <p>(目標4) 農産加工品の販売額の向上(平成17年度から始めた</p>	<p>1～3 (略)</p> <p>4. 地域再生計画の目標</p> <p>奥州市は、水沢市、江刺市、前沢町、胆沢町、衣川村の5市町村が合併し、平成18年2月20日に誕生した。</p> <p>岩手県の内陸南部に位置し、人口130,484人(平成17年11月1日現在)、面積993.35km²と広大な面積を持ち、地域の中央を北上川が流れており、北上川西側には胆沢川によって開かれた胆沢扇状地が広がり、水と緑に囲まれた散居のたたずまいが広がっている。また、北上川東側には、北上山地につながる田園地帯が広がり、東端部には、種山高原、阿原山高原が連なっており、地域全域が緑の溢れる豊富な自然に恵まれている。</p> <p>以下(略)</p> <p>(目標1) 污水处理施設の整備促進(污水处理人口普及率を56.3%から66.8%に向上)</p> <p>(目標2) 定住人口の促進(合併時の定住人口を平成21年度末までに1.5%増加)</p> <p>(目標3) 前沢米、前沢牛の販売額の向上(販売額を平成16年度31億5千万円から平成21年度には34億7千万円に増加)</p> <p>(目標4) 農産加工品の販売額の向上(平成17年度から始めた</p>

旧	新
<p>コロッケ等の販売を平成21年度には販売額5千万円を目標とする)</p> <p>5. 目標を達成するために行う事業</p> <p>5-1 全体の概要</p> <p>水沢区の公共下水道は、北上川上流流域下水道(胆江処理区)の関連公共下水道として位置付けられており、昭和61年度の事業着手以来、800ha(31,700人)まで事業認可区域を拡大し、生活環境の改善が急がれる市街地を中心に整備を進めてきた。今後は引き続き日高南、大町、原中及び西姉体地区の整備を促進し、生活環境の改善を図る。</p> <p>江刺区は、平成16年に見直しをした「江刺市污水处理実施計画」を基に、岩谷堂地区、愛宕地区を集中的に整備することにより、住宅密集地でありながら未整備であった区域の整備がほぼ完了することになる。</p> <p>前沢区は、現状71%の污水处理整備率を90%まで向上させることを目標に、旧前沢地区、白鳥地区及び上野原地区の整備を行うことにより、下水道計画区域の整備がほぼ完了する。</p> <p>一方、農業集落地域の環境整備を図る農業集落排水は、水沢区においては昭和63年度から着手し、4地区が完成、現在二渡地区を実施中である。</p>	<p>コロッケ等の販売を平成21年度には販売額5千万円を目標とする)</p> <p>5. 目標を達成するために行う事業</p> <p>5-1 全体の概要</p> <p>水沢区の公共下水道は、北上川上流流域下水道(胆江処理区)の関連公共下水道として位置付けられており、昭和61年度の事業着手以来、800ha(31,700人)まで事業認可区域を拡大し、生活環境の改善が急がれる市街地を中心に整備を進めてきた。今後は引き続き日高南、大町、原中及び西姉体地区の整備を促進し、生活環境の改善を図る。</p> <p>江刺区は、平成16年に見直しをした「江刺市污水处理実施計画」を基に、岩谷堂地区、愛宕地区を集中的に整備することにより、住宅密集地でありながら未整備であった区域の整備がほぼ完了することになる。</p> <p>前沢区は、現状71%の污水处理整備率を90%まで向上させることを目標に、旧前沢地区、白鳥地区及び上野原地区の整備を行うことにより、下水道計画区域の整備がほぼ完了する。</p> <p>一方、農業集落地域の環境整備を図る農業集落排水は、水沢区においては昭和63年度から着手し、4地区が完成、現在二渡地区を実施中である。</p>

旧	新
<p>江刺区では平成元年度から着手し、6地区が完成、平成18年度には梁川地区に着手予定である。</p> <p>前沢区は昭和58年度から着手し、5地区が完成、現在前沢北部地区と天王地区を実施中である。</p> <p>また、胆沢区、衣川区を含むこれらの集合処理区域以外については、浄化槽事業で整備を促進し、現状56.3%とまだまだ低い汚水処理人口普及率を65.6%まで向上させることを目標に、汚水処理施設整備交付金を活用し、地域の状況に応じて効率的に整備する。</p> <p>以上の「公共下水道」、「農業集落排水」、「浄化槽」の各汚水処理施設により、相互に連携を図りながら積極的に事業展開するとともに、街なみ環境整備事業、宅地開発指導要綱、地区計画、建築協定などにより、総合的な整備を実施し、定住促進に取り組むとともに、経営体育成基盤整備事業や中山間地域の農業生産者への直接的支援等により、農業生産基盤整備を推進するものである。</p> <p>5 - 2 法第四章の特別の措置を適用して行う事業 (1) 汚水処理施設整備交付金を活用する事業 対象となる事業は、以下のとおり事業開始に係る手続き等を</p>	<p>江刺区では平成元年度から着手し、6地区が完成、平成18年度には梁川地区、平成19年度には人首町地区に着手予定である。</p> <p>前沢区は昭和58年度から着手し、5地区が完成、現在前沢北部地区と天王地区を実施中である。</p> <p>また、胆沢区、衣川区を含むこれらの集合処理区域以外については、浄化槽事業で整備を促進し、現状56.3%とまだまだ低い汚水処理人口普及率を66.8%まで向上させることを目標に、汚水処理施設整備交付金を活用し、地域の状況に応じて効率的に整備する。</p> <p>以上の「公共下水道」、「農業集落排水」、「浄化槽」の各汚水処理施設により、相互に連携を図りながら積極的に事業展開するとともに、街なみ環境整備事業、宅地開発指導要綱、地区計画、建築協定などにより、総合的な整備を実施し、定住促進に取り組むとともに、経営体育成基盤整備事業や中山間地域の農業生産者への直接的支援等により、農業生産基盤整備を推進するものである。</p> <p>5 - 2 法第四章の特別の措置を適用して行う事業 (1) 汚水処理施設整備交付金を活用する事業 対象となる事業は、以下のとおり事業開始に係る手続き等を</p>

旧	新
<p>了している。 なお、整備箇所については、別添の整備箇所を示した図面による。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道(水沢区)……………平成16年12月に事業認可 ・公共下水道(江刺区)……………平成18年1月に事業認可 ・公共下水道(前沢区)……………平成15年1月に事業認可 ・農業集落排水(二渡)……………平成14年4月に、事業採択の通知を国より受けている ・農業集落排水(前沢北部)……………平成14年4月に、事業採択の通知を国より受けている ・農業集落排水(天王)……………平成14年4月に、事業採択の通知を国より受けている ・農業集落排水(梁川)……………平成18年1月に、事業採択の通知を国より受けている 	<p>了している。 なお、整備箇所については、別添の整備箇所を示した図面による。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道(水沢区)……………平成16年12月に事業認可 ・公共下水道(江刺区)……………平成18年1月に事業認可 ・公共下水道(前沢区)……………平成15年1月に事業認可 ・農業集落排水(二渡)……………平成14年4月に、事業採択の通知を国より受けている ・農業集落排水(前沢北部)……………平成14年4月に、事業採択の通知を国より受けている ・農業集落排水(天王)……………平成14年4月に、事業採択の通知を国より受けている ・農業集落排水(梁川)……………平成18年1月に、事業採択の通知を国より受けている

旧	新
<p>【事業主体】 ・いずれも奥州市</p> <p>【施設の種類】 ・公共下水道、農業集落排水施設、浄化槽（個人設置型、市設置型）</p> <p>【事業区域】 ・公共下水道 水沢区日高南地区、大町地区、原中地区及び西姉体地区 江刺区岩谷堂地区、愛宕地区 前沢区旧前沢地区、白鳥地区及び上野原地区</p> <p>・農業集落排水施設 水沢区二渡地区 江刺区梁川地区 前沢区前沢北部地区、天王地区</p> <p>・浄化槽（個人設置型）水沢区、江刺区、前沢区のうち公共下水道計画区域内で認可区域外</p>	<p>・<u>農業集落排水(人首町)……………平成19年1月に、事業採択の通知を国より受けている</u></p> <p>【事業主体】 ・いずれも奥州市</p> <p>【施設の種類】 ・公共下水道、農業集落排水施設、浄化槽（個人設置型、市設置型）</p> <p>【事業区域】 ・公共下水道 水沢区日高南地区、大町地区、原中地区及び西姉体地区 江刺区岩谷堂地区、愛宕地区 前沢区旧前沢地区、白鳥地区及び上野原地区</p> <p>・農業集落排水施設 水沢区二渡地区 江刺区梁川地区、<u>人首町地区</u> 前沢区前沢北部地区、天王地区</p> <p>・浄化槽（個人設置型）水沢区、江刺区、前沢区のうち公共下水道計画区域内で認可区域外</p>

旧	新
<p>・浄化槽（市設置型） 江刺区、前沢区、胆沢区、衣川区のうち集合処理区域以外全域</p>	<p>・浄化槽（市設置型） <u>水沢区</u>、江刺区、前沢区、胆沢区、衣川区のうち集合処理区域以外全域</p>
<p>【事業期間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道（水沢区） 平成 17 年度～20 年度 ・公共下水道（江刺区） 平成 17 年度～21 年度 ・公共下水道（前沢区） 平成 17 年度～19 年度 ・農業集落排水施設（二渡） 平成 17 年度～19 年度 ・農業集落排水施設（前沢北部） 平成 17 年度～21 年度 ・農業集落排水施設（天王） 平成 17 年度～19 年度 ・農業集落排水施設（梁川） 平成 18 年度～20 年度 ・浄化槽（個人設置型） 平成 17 年度～21 年度 ・浄化槽（市設置型） 平成 17 年度～21 年度 	<p>【事業期間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道（水沢区） 平成 17 年度～20 年度 ・公共下水道（江刺区） 平成 17 年度～21 年度 ・公共下水道（前沢区） 平成 17 年度～19 年度 ・農業集落排水施設（二渡） 平成 17 年度～19 年度 ・農業集落排水施設（前沢北部） 平成 17 年度～21 年度 ・農業集落排水施設（天王） 平成 17 年度～19 年度 ・農業集落排水施設（梁川） 平成 18 年度～20 年度 ・<u>農業集落排水施設（人首町）</u> 平成 19 年度～21 年度 ・浄化槽（個人設置型） 平成 17 年度～21 年度 ・浄化槽（市設置型） 平成 17 年度～21 年度
<p>【整備量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道 75～400 26,700m ・農業集落排水施設 75～250 <u>19,153</u>m 処理場 3 箇所 	<p>【整備量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道 75～400 26,700m ・農業集落排水施設 75～250 <u>19,584</u>m 処理場 4 箇所

旧	新
<p>・浄化槽 <u>1,444</u>基</p> <p>なお、各施設による新規の処理人口は下記の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道 水沢区、江刺区、前沢区で 6,061 人 ・農業集落排水施設 水沢区、江刺区、前沢区で <u>3,709</u>人 ・浄化槽市内全域で <u>3,780</u>人 (個人設置型 <u>788</u>人、市設置型 <u>2,992</u>人) <p>【事業費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道 事業費 2,359,000 千円 (うち、交付金 <u>1,179,500</u> 千円) 単独事業費 1,350,000 千円 ・農業集落排水施設 事業費 <u>3,208,722</u> 千円 (うち、交付金 <u>1,604,361</u> 千円) ・浄化槽(個人設置型) 事業費 <u>114,951</u> 千円 (うち、交付金 <u>38,317</u> 千円) ・浄化槽(市設置型) 事業費 <u>1,308,465</u> 千円 (うち、交付金 <u>436,155</u> 千円) <p style="text-align: center;">合 計 事業費 <u>6,991,138</u> 千円 (うち、交付金 <u>3,258,333</u> 千円) 単独事業費 1,350,000 千円</p>	<p>・浄化槽 <u>1,808</u>基</p> <p>なお、各施設による新規の処理人口は下記の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道 水沢区、江刺区、前沢区で 6,061 人 ・農業集落排水施設 水沢区、江刺区、前沢区で <u>3,889</u>人 ・浄化槽市内全域で <u>5,200</u>人 (個人設置型 <u>740</u>人、市設置型 <u>4,460</u>人) <p>【事業費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道 事業費 2,359,000 千円 (うち、交付金 <u>1,179,500</u> 千円) 単独事業費 1,350,000 千円 ・農業集落排水施設 事業費 <u>3,220,336</u> 千円 (うち、交付金 <u>1,610,168</u> 千円) ・浄化槽(個人設置型) 事業費 <u>110,202</u> 千円 (うち、交付金 <u>36,734</u> 千円) ・浄化槽(市設置型) 事業費 <u>1,735,479</u> 千円 (うち、交付金 <u>578,493</u> 千円) <p style="text-align: center;">合 計 事業費 <u>7,425,017</u> 千円 (うち、交付金 <u>3,404,895</u> 千円) 単独事業費 1,350,000 千円</p>

地域再生計画本体 新旧対照表

旧	新
<p>5 - 3 その他の事業 (略)</p> <p>6 ~ 8 (略)</p>	<p>5 - 3 その他の事業 (略)</p> <p>6 ~ 8 (略)</p>